

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2017.3.30 No.267

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp



善福寺川上流域 浸水被害の早期軽減へ

善福寺川調節池の視察を実施

善福寺川調節池完成イメージ図



善福寺川緑地公園の地下に整備された「善福寺川調節池」の視察を実施しました。

浸水被害の早期軽減へ 広場地下に大規模調節池

善福寺川調節池は、善福寺川上流域の浸水被害を早期に軽減することを目的とし、都立善福寺川緑地のなかよし広場地下に整備されたもので、貯留量約35000³mの調節池となります。

洪水時に、善福寺川の水位が一定水位まで上昇した場合には、取水堰から河川水が越流し、調節池内部に貯留（自然越流方式）されます。

善福寺川の水位が低下した後、電動ポンプにて排水が行なわれます。

2005年9月4日に発生した集中豪雨は、時間最大112³mmの降雨量となり、善福寺川流域河川の溢水等により杉並区内で2千帯以上の浸水被害となりました。河川整備等の集中豪雨対策は喫緊の課題となっており、党区議団も再三に亘り、水害対策の促進を求めてきました。

■善福寺川調節池の概要

貯留量	約 35000 ³ m
調節流量	22 ³ m/s
施設面積	約 3600 ² m

昨年、局地的な集中豪雨・ゲリラ豪雨が多発しており、善福寺川流域での浸水被害が発生しています。善福寺地域、西荻北地域でも深刻な被害が相次いでいます。今回の調節池の設置は時間1000ミリの豪雨対策として大きな前進となりますが、引き続き、上流域の河川整備等の対策を求めます。

善福寺川調節池は、2016年8月31日より取水が可能となっており、浸水被害軽減に向けた効果が期待されます。今回の調節池の設置により、上流域の河川整備も加速します。今後、調節池より上流の護岸整備や河床の掘削等の対策が進められます。

昨年8月末より取水可能に 上流域の河川整備も加速



直径60m、深さ27mの調節池内部（上写真）
調節池の取水口と越流堤（右写真）



杉並区 外環の地上部街路の検討について 外環の2「話し合いの会」一方向的に休止に

住民無視の暴挙 一年以上未開催から突如：

杉並区で開催されている外環の2「話し合いの会」が、突如休止されることになりました。3月28日、主催者である東京都から一方向的に通告され、休止が明らかとなりました。

話し合いの会は都が主催し、地域の町会関係者や公募区民、杉並区等を構成員として、外環の2の必要性の有無等について検討を進めてきました。しかし、今回、構成員との事前協議や連絡等も一切無いまま、休止する方針が決定されました。住民無視の暴挙であり、重大な問題です。

この間、話し合いの会は第14回（平成27年10月27日）の開催を最後に1年以上未開催の状態となりました。都は未開催の理由等についても何ら説明することもなく、極めてずさんな進行管理となっており、杉並区議会でも複数の会派から未開催の問題点を指摘されていました。

●「杉並区における地上部街路に関する話し合いの会」を休止し、今後の進め方について、改めて検討することとしました。

話し合いの会の設置から5年以上が経過し、14回にわたり開催して様々なご意見を伺ってきました。今後の進め方を検討するため、地域の構成員の皆様の協力を得て、アンケートを実施しました。

アンケートでは、「議論が進まない」「時間がかかりすぎている」「欠席率が高い」などといったご意見を多く頂きました。

こうした意見や杉並区の意見を踏まえて検討した結果、話し合いの会を休止し、今後の進め方について、杉並区の意見を聴きながら改めて検討することとしました。

引き続き、平成20年、「外環の地上部の街路について（検討の進め方）」で明らかにした、検討の視点とプロセスに基づき、広く意見を聴きながら検討を進めていきます。

<資料>

- 進め方に関するアンケート(本文) (PDF 81KB)
- 進め方に関するアンケート(結果概要) (PDF 203KB)

3月28日、東京都のホームページに告知された。

「話し合いの会の推移を見守る」杉並区の立場も裏切る行為

杉並区は、外環の2（外環の地上部街路）については、「必要性の有無についてゼロベースで検討されるべき」との見解を示しており、外環の2話し合いの会の推移を見守るとの立場でした。本年2月の代表質問でも、私の質問に対し、区長自らが同様の答弁をしています。

今回、東京都が話し合いの会を休止したことは、杉並区のこれまでの立場も裏切る行為であり、到底認められるものではありません。

杉並区は、住民無視の東京都の姿勢に対し、厳重な抗議と話し合いの会の再開を求めるべきです。

放射能汚染シートの再調査を実施 放射線量は半減、国の責任ある対応を

3月24日（金）杉並区役所地下倉庫内に保管されている放射能汚染シートの再調査を実施しました。

東日本大震災の原発事故により、区内小学校等の芝生養生シートから高濃度の放射線量が検出されたことを受け、杉並区役所地下3階に土嚢や鉛で遮蔽した設備を整え、厳重に保管しているものです。

放射線量は当時の測定より半減以下に下がっている状況でした。引き続き、国・都による廃棄等の責任ある対応が求められます。

当時の調査の様子「週刊ニュース63号」に詳細。

杉並区役所地下3階
放射能汚染シートの保管場所を調査

学校敷地内の汚染シート
すみやかな撤去・管理が必要

今回の調査で放射線量の半減を確認。



3月24日（金）杉並区役所地下3階に保管されている放射能汚染シートの再調査を実施しました。調査の結果、放射線量は当時の測定より半減以下に下がっている状況でした。引き続き、国・都による廃棄等の責任ある対応が求められます。

調査の様子「週刊ニュース63号」に詳細。

今週の一コマ

消防団 操法大会訓練開始！

荻窪消防団の消防操法大会が6月11日に開催されます。私は、今期も操法大会選手に選ばれ、訓練が始まりました。

昨年に引き続き、ホースを運ぶ2番員を務めます。2番員は操法大会の花形とも言われますが、重いホースを担ぎ全力疾走する大変なポジションです（苦笑）。

昨年の大会では、私の所属する第三分団は3位に入賞したものの、私が操作するホースの結合部分にトラブルが発生するというアクシデントに見舞われ、残念な結果となりました。

今回は、昨年の悔しさをバネに、雪辱を果たすべく全力を尽くします。

**消防団員募集中です！
興味をお持ちの方は、
お気軽にお問合せください**